

各 位

会社名株式会社阿 波 銀 行代表者取締役頭取 岡 田 好 史(コード番号 8388:東証第一部、大証第一部)

問合せ先 執行役員総合企画帳 福 永 丈 久

電話番号 (088) 623-3131

新経営計画 「Awagin Innovate 120th 」について

阿波銀行(頭取 岡田 好史)では、今後 5 年間(平成 2 3 年 4 月 1 日~平成 2 8 年 3 月 3 1 日)に 取組む新経営計画「Awagin Innovate 120th」を策定いたしましたので、概要を次のとおりお知らせいたします。

新経営計画

「Awagin Innovate 120th」

「A・I」に込めた思い: 感動満足を提供し、

①お客さまから愛される銀行(員)となる。

②そして、地域やお客さまを阿波銀色(藍色=勝ち色)に染めて競争に打ち勝つ

【 計画期間 】 平成23年4月~平成28年3月

【 基本戦略 】 永代取引の追求

GRC態勢の強化

経営品質の向上

【目標】規模効率トップ10の銀行

計画策定の背景

全行改革運動策定時の背景

- ✓ 戦後初の赤字決算を受けて、「収益力重視の経営」へ の構造改革
- ✓ 景気は緩やかに回復基調 ⇒ 世界的な金融危機



新経営計画の背景

- ✓ 人口減少、少子高齢化など加速的に進む構造変化や、 低成長時代の中で、新たな成長戦略を実践
- ✓ 経済のグローバル化・IT化の進展への対応
- ✓ 業態を越えたサバイバル競争の激化

全行改革運動

平成14年12月 ~ 平成23年3月 安定的にコア業務純益200億円を確保できる収益体質へ

■構造改革

■意識改革

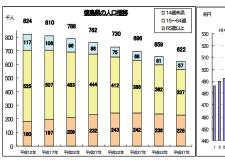


Awagin Innovate 120th

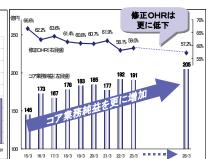
平成23年4月 ~ 平成28年3月

規模効率トップ10の銀行

■永代取引の追求 ■GRC態勢の強化 ■経営品質の向上







「ありたい姿」と「行動指針」

■ありたい姿

~ 感動満足を創造し、ずっとつながる銀行へ~

『永代取引』に向けて感動満足を創造し、高い付加価値による成長を続けることにより、お客さまとずっとつながる銀行・未来へずっとつながる銀行をめざしていきます。

5年後の姿

規模効率トップ10の銀行

※規模効率は①コア業務純益ROA ②当期純利益ROA ③一人当りコア業務純益増加率 ④修正OHR改善率で評価します。

■ 行動指針

- 1. 私たちは、お客さまをよく理解します。(=恕の精神)
- 2. 私たちは、見聞を広め真のプロフェッショナルをめざします。
- 3. そして私たちは、お客さま感動満足(CIS)を創造します。

※永代取引 = 当行の伝統的営業方針。目先の短期的な利益を求めるのではなく、世代を超えた息の永い取引を継続し、永続的な発展に寄与していくという考え方 ※CIS = Customer Impressive Satisfaction: CS(顧客満足=不満を与えないこと)の上をいく期待を超えた価値を提供し得られる感動 ※恕 = 当行全役職員が大切にする思い。相手の立場に立って考える「おもいやり」や「感謝」のこころ

Awagin Innovate 120th

すべてのステークホルダーとの「永代取引」に向けて、感動満足を創造し、ずっとつながる銀行へ

お客さまの幸せや豊かさ を創造し続ける銀行へ 株主価値を向上し続ける 独自能力が高い銀行へ 職員一人ひとりが輝く 活力ある銀行へ 地域社会に貢献する必要とされ頼りになる銀行へ

永代取引の追求

- 地域密着型金融の進化
- 中小企業等融資の増強
- 世帯・企業複合取引の強化
- エリア営業体制の進化
- 人材開発の強化

GRC態勢の強化

- ガバナンスの強化
- リスク管理態勢の強化
- コンプライアンス態勢の強化

経営品質の向上

健全性の伸張

収益性の伸張

成長性の伸張

第1フェーズ 平成23年4月~平成26年3月

第2フェーズ 平成24年4月~平成27年3月

第3フェーズ 平成25年4月~平成28年3月

平成28年6月

創業120周年

規模効率トップ10の銀行

※環境変化に対応するため1年毎に見直すローリング方式を採用します。

経営目標指標

	H22/3期実績	H23/3期見込	H28/3期目標
コア業務純益	192億円	191億円	205億円以上
当期純利益	47億円	37億円	95億円以上
※H23/3期見込は、平成22年11月中間決	中算短信業績予想数値。		
【 規模効率トップ10に使用す	する経営目標指標 】		
コア業務純益ROA	0. 74%	0. 72%	0. 80%以上
当期純利益ROA	0. 18%	0. 14%	0. 36%以上
一人当りコア業務純益年間増加率	7. 68%	▲ 1. 11%	4. 50%以上
修正OHR改善率	6. 06%	▲ 1. 60%	3. 00%以上
修正OHR改善率=H23/3期を基準年度	きとする。		
【 その他の経営目標指標 】	1		
当期純利益ROE	3. 27%	2. 35%	5. 20%以上
 IEOHR	58. 11%	59. 05%	57. 25%以下
己資本比率	11. 53%	11. 72%	12. 00%以上
ier1比率	9. 72%	9. 64%	10. 00%以上
子信費用比率	0. 60%	0. 86%	0. 25%以下
下良債権比率	2. 25%	2. 00%	2. 00%以下
中小企業等貸出金比率	90. 66%	90%程度	85%以上維持